人工知能 (AI) の責任ある使用

トレンドマイクロは、人工知能 (以下「AI」といいます) 技術を開発および展開する企業として、これらの技術を倫理的で、透明性があり、かつ説明責任を果たす形で開発および使用する責任を有することを理解しています。この点に関するトレンドマイクロの取り組みの指針として、Business Software Alliance (BSA) および National Institute of Standard and Technology (NIST) のガイダンスを活用し、以下の原則 (以下「本原則」といいます) を採択しました。

1. **透明性：** トレンドマイクロは、AI がどのような場合に使用され、実質的および結果的にどのような影響を与える可能性があるのかをお客様に理解いただけるよう、透明性のある方法でトレンドマイクロの製品における AI システムの設計および実装を行うことを約束します。
2. **公平性：** トレンドマイクロは、年齢、ジェンダー、人種、民族、社会経済的地位などの人口統計学的特徴にかかわらず、すべての個人に対して公平性と公正性を促進する方法で、トレンドマイクロの製品・サービスに AI システムを設計および実装することを目指します。
3. **プライバシー：** トレンドマイクロは、個人データの保護のためおよび関連するプライバシー規制の遵守を確保するため、適切な措置を講じた上で、ユーザのプライバシーを考慮し、トレンドマイクロの Global Privacy Notice に従い製品・サービスを開発します。
4. **説明責任：** AI システムは、あらゆる負の影響や結果について、適切な当事者にさかのぼることができるよう、責任の所在と説明責任に関する明確な境界線を設定した上で、設計および実装されなければなりません。
5. **安全性とセキュリティ：** AI システムは、ユーザの安全性およびセキュリティを確かなものとする適切な手段を用いた上で、設計および実装されなければなりません。これには、例えばサイバー攻撃からユーザを保護することや自律型システムの場合における物理的被害を防止することが含まれます。
6. **人間による管理：** AI システムは、個人や社会全体に損害を与える可能性のある自律的な意思決定を防止するための適切な安全策を講じた上で、人間による管理および監督が可能となるように設計および実装されなければなりません。
7. **社会的責任：** AI システムは、その使用による広範な社会的・倫理的影響を反映し、社会全体にとって好ましい結果をもたらすような方法で設計および実装されなければなりません。
8. **継続的改善：** AI システムは、本原則および進化する倫理規範に沿ったものであることを確保し続けるため、継続的に評価され、モニタリングされ、改善が実施されなければなりません。

(https://www.trendmicro.com/ja_jp/about/trust-center.html) をご確認ください。

© Trend Micro 2024